

TOPPAN ホールディングス、グループ AI 倫理方針を策定 AI 利用によって発生するリスク評価や対策を実践し、AI の正しい利用を促進

TOPPAN ホールディングス株式会社(代表取締役社長 CEO: 磨 秀晴、以下 TOPPAN ホールディングス)は、TOPPAN グループの全社員が適切に AI(人工知能)を開発/利用/提供するために「TOPPAN グループ AI 倫理方針」を策定しました。

本指針に基づき TOPPAN グループは、AI の研究開発/運用/利活用を推進していきます。

■ 「TOPPAN グループ AI 倫理方針」策定の背景

AI の活用がグローバルで日々進展する中、AI の使用による人権やプライバシーの侵害、差別や偏見の助長、公平性の欠如などが大きな課題となっています。このような課題に対し、主要 7 ヶ国(G7)による「国際指針」などの世界基準のルール作りが進められており、日本国内でも AI 倫理の検討結果やガイドラインが公表されています。

TOPPAN グループは、Purpose(存在意義)を「Breathing life into culture, with technology and heart. / 人を想う感性と心に響く技術で、多様な文化が息づく世界に。」と設定しています。このような背景を踏まえ、多様な文化が息づく世界の実現に向けて、人間が中心の AI 活用を適切に管理/監督していくために、「TOPPAN グループ AI 倫理方針」を策定しました。

■ 「TOPPAN グループ AI 倫理方針」について

TOPPAN グループは本倫理方針を遵守するとともに、テクノロジーを探求し、様々な社会環境や価値観の変化を捉えながら、TOPPAN グループの総合品質保証の考え方に基づいて AI を有効に活用していきます。

① 人間中心の AI 活用

私たちは、人間尊重の考え方に基づいて人間の尊厳を重んじ、AI を人間の能力を支援する道具と位置づけて開発・提供・利用することで人々が幸福に暮らせる社会の実現に貢献します。

② 人権と公平性の尊重

私たちは、人権を尊重し、多様な価値観を包摂する公平な社会の実現を目指します。そのために AI が不当な差別や偏見を生み、価値観の傾斜を助長させないよう取り組みます。

③ プライバシーへの配慮

私たちは、個人のプライバシーを尊重した AI の開発・提供・利用に努めます。

④ 透明性とアカウントビリティの追求

私たちは、AI の開発・提供・利用において、ステークホルダーへの様々な影響を想定し、適切な情報提供をおこなうよう努めます。

⑤ 安全性の高い AI の提供

私たちは、AI が人々の生命・身体・財産・自由を脅かすことがないよう、TOPPAN グループの総合品質保証の考え方に基づき、品質と安全性、セキュリティを重視した AI の開発・提供・利用に努めます。

⑥ サステナブルな社会・経済への寄与

私たちは、TOPPAN グループの技術を活かして AI によるイノベーションを推進し、サステナブルで豊かな社会・経済の発展に寄与します。

⑦ AI 人財の育成

私たちは、社会に求められる価値を提供できるよう、AI の新たな可能性に挑戦するとともに、リスクを認識し、高い倫理意識を持った AI 人財の育成に努めます。

■ TOPPAN グループの AI 活用について

TOPPAN グループは、全社員を対象とした生成 AI の活用環境を 2023 年 10 月に構築しました。加えて、AI 利用者ガイドラインの策定、全社員への AI 倫理と生成 AI 利用教育、AI ガバナンス協会への加入など、DX の推進と AI 活用リテラシーの向上に取り組んでいます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。

以 上